

記事を読んで、問いに答えなさい。

2022年3月21日朝刊中部版

「駿府九十六ヶ町」の歴史掘り下げ



創立100周年を記念して発刊した調査誌「職と商でできた町『駿府九十六ヶ町』」＝静岡市葵区の静清信用金庫本店

静清信金100周年で調査誌

静清信用金庫はこのほど、創立100周年を記念した調査誌「職と商でできた町『駿府九十六ヶ町』」を発刊した。徳川家康が整備した駿府城下町を紹介した内容。取引町を「焼津、藤枝の3市の小中学校や図書館などに寄贈する。」

徳川 A4判233ページで、4千部作成した。職員が4年がかりで静岡市中心部の

このうち両替町については、同信金の前身である「有責任信用組合静岡共同金庫」が100年前に最初の店舗を構えたことや、家康の大御所時代に町内に開設された銀貨鑄造所（銀座）が江戸に移転して東京・銀座のルーツになったことなどを紹介。現在は消滅した「江川町」や「常慶町」といった町名も掘り下げた。同信金経営相談部の担当者は「1世紀にわたる当信金の歩みを支えてくれた町に感謝の気持ちを込めて取材した。これからも地域とともに発展したい」と話した。

調査誌の内容は同信金ホームページの100周年サイトでも閲覧できる。

①東京の銀座の地名には、どのような由来があると考えられるか。記事を参考に説明しなさい。

②「日本近代資本主義の父」と呼ばれる渋沢栄一が幕末に用意した代官屋敷をもとに、徳川慶喜が明治時代初期に居住して現在の静岡市内で料亭となっているところを何というか。

()

③あなたが住んでいる地域において興味のある地名を一つ挙げ、その地名の由来を説明しなさい。

<地名> ()

<由来> []

年 組 名前



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えなさい。

解答例

2022年3月21日朝刊中部版

「駿府九十六ヶ町」の歴史掘り下げ



創立100周年を記念して発刊した調査誌「職と商でできた町『駿府九十六ヶ町』」＝静岡市葵区の静清信用金庫本店

静清信金100周年で調査誌

静清信用金庫はこのほど、創立100周年を記念した調査誌「職と商でできた町『駿府九十六ヶ町』」を発刊した。徳川家康が整備した駿府城下町を紹介した内容。取引

先企業をはじめ、静岡、焼津、藤枝の3市の小中学校や図書館などに寄贈する。A4判233ページで、4千部作成した。職員が4年がかりで静岡市中心部の城下町エリアを訪ね歩き、町名の由来や史跡などをまとめた。このうち両替町については、同信金の前身である「有責任信用組合静岡共同金庫」が100年前に最初の店舗を構えたことや、家康の大御所時代に町内に開設された銀貨鑄造所（銀座）が江戸に移転して東京・銀座のルーツになったことなどを紹介。現在は消滅した「江川町」や「常慶町」といった町名も掘り下げた。同信金経営相談部の担当者は「1世紀にわたる当信金の歩みを支えてくれた町に感謝の気持ちを込めて取材した。これからも地域とともに発展したい」と話した。調査誌の内容は同信金ホームページの100周年サイトでも閲覧できる。

①東京の銀座の地名には、どのような由来があると考えられるか。記事を参考に説明しなさい。

(例) 徳川家康の大御所時代に当時の駿府城下町に開設された銀貨鑄造所が江戸に移転して、東京の銀座の地名の由来になったと考えられる。

②「日本近代資本主義の父」と呼ばれる渋沢栄一が幕末に用意した代官屋敷をもとに、徳川慶喜が明治時代初期に居住して現在の静岡市内で料亭となっているところを何というか。

(**浮月楼**)

③あなたが住んでいる地域において興味のある地名を一つ挙げ、その地名の由来を説明しなさい。

<地名> (**藤枝市白子**)

<由来> **1582年に本能寺の変があった時に、徳川家康が伊勢の白子町の小川孫三の助けを借りて逃げ切ったので、手助けをした孫三に住む場所を与えて白子町と名付けられたことに由来する。**

年 組 名前

作問者: NIEアドバイザー 伊藤大介(静岡聖光学院中学・高校 教諭)

(中学校/社会、総合)